

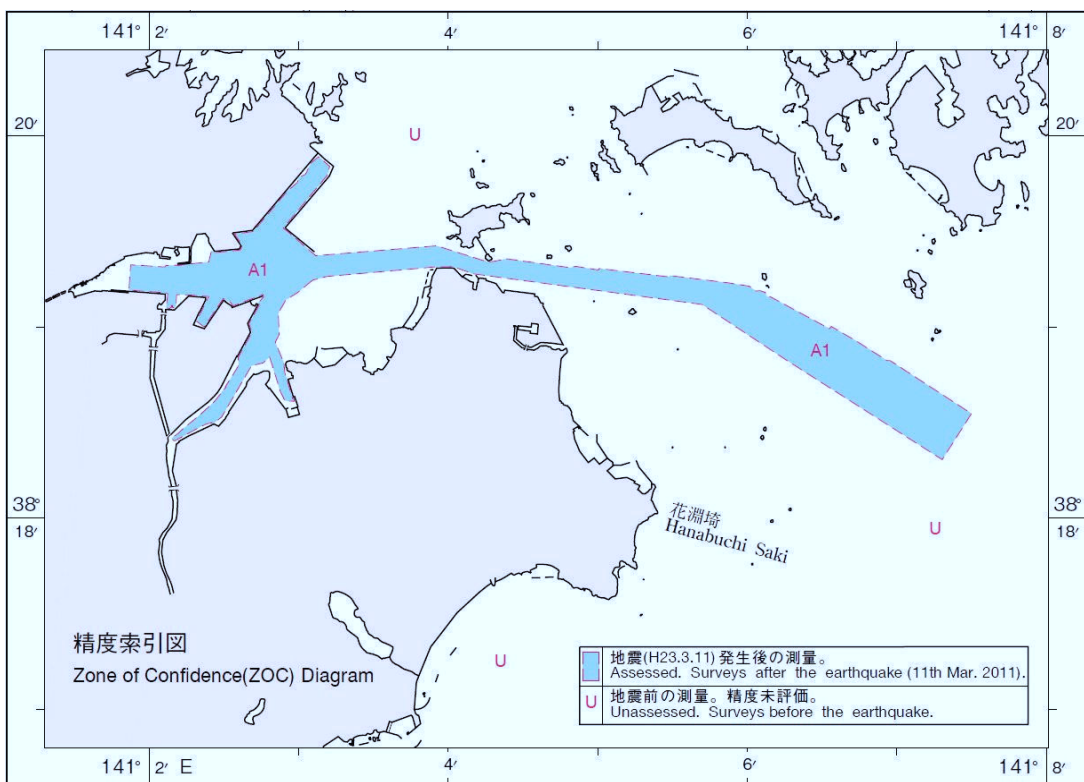
## お知らせ

### 海図の精度索引図について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、被災港湾の海図に記載されている水深が変わっている可能性があるため、このたび、海図に「精度索引図」を採用することによって、震災後に実施された測量区域が明確に区別できるようになります。

精度索引図では、地震（H23.3.11）発生後に実施された測深区域は水色で塗りつぶされ、測深の精度情報を付記されるとともに、本図には同測深区域が赤色点線で図示されます。

なお、地震前の海図に記載されていた水深等の情報は、地震や津波の影響により、測深の精度情報が不足しているため、「評価しない」ものとして分類されます。



精度	測 深 範 囲
A1	全範囲をすき間なく測深。全海底の水深値が得られている。
B	測深ビームの当たらない区域を含むため、全海底の水深値は得られていない。しかし、測深範囲には、未発見の障害物が存在する可能性は低い。
C	水深値の得られていない区域は、ZOC Bよりも広い。
U	測深精度の情報が不足しているため、評価しない。（地震前の測量）

## 凡例 Legend

 地震後の測量区域  
Area of surveys after  
the earthquake.

